

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 27日

事業所名 サンクスラボ・アフタースクール八反田

保護者等数(児童数) 26人 回収数 19 割合 73 %

		チェック項目	はい		いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
				どちらとも いえない			
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19			部屋が複数あり状況により使い分けされている。 施設が車道に面しているが中庭にシャッターがついているため安心。	子供の安全面を考慮して活動スペースを確保してまいります。 また、学習や活動に合わせ各部屋が設けられている。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19				研修等を行い専門性を高めて参ります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	7		先日、階段から落下したこともあり少し心配。	階段にはスロープを設置しております。見守り、声かけを徹底して参ります。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19			面談ではいつも話をしっかり聞いてもらったうえで計画をたててもらえるので助かる。	今後もニーズを把握し子供の特性を理解した上で計画を作成して参ります。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	2		調理がもっとあると助かる。 勉強や遊び、体験等、様々工夫されている。	今後も新しい活動を積極的に取り入れ、興味・関心や活動参加に対する意欲等を考慮しながら取組んでまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	11	2		保護者や子ども達の意見を参考に検討して参ります。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1			面談等で丁寧な説明を心がけて参ります。ご不明な点がございましたらご相談ください。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1		送迎の際、良いことも悪いことも伝えてもらっている。	主に送迎時に子ども達の活動時の様子等情報共有を行って参ります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18		1	こちらが気づかない提案があり助かる。 心配なことがあると相談にのってくれる為助かるし不安がなくなる。	モニタリング時の面談や送迎の際に情報共有・支援を行って参ります。また、保護者様が相談しやすい環境を提供して参ります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	8	特別に保護者との交流は希望しない。今のままでよい。 難しいと思うが、利用している子供と保護者、先生とが一緒に参加できるようなイベントがあれば参加してみたい。サンクスラボを卒業すると、お友達と疎遠になるのは寂しい。 もし活動があれば参加したい。 保護者同士の交流はあまりない。	夏祭りや茶話会など希望参加型で実施を検討して参ります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	5		迅速な対応を感じた。	送迎、面談、電話連絡等で情報伝達、共有を行ってまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			情報交換は密であると思う。 疑問はラインや直接返事をもらっている。	面談や送迎、情報伝達、共有を行って参ります。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1	1	ホームページの更新がされている。	行事予定のカレンダーの発行や事業所の新聞で活動内容を発信して参ります。
	14	個人情報に十分注意しているか	19			徹底していると思う。	個人情報に関しましては細心の注意を払って参ります。SNS等での写真の取り扱いについても管理を徹底して参ります。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	5	1	説明されている。	今後、周知して参ります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	5		定期的に訓練が行われている。子どもは記憶にないと話している。	継続して定期的に取り組んで参ります。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19			とても喜んで行っている。とても楽しみにしている。生きがい。毎日の通所を楽しみにしている。いろいろなイベントを考えて頂き感謝している。	子ども達が楽しく通えるよう今後も活動内容等の工夫を行い、行事や活動の内容の充実を図って参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	19			子どもが何よりも居場所だと感じている。子どもの特性を理解しており十分な支援をして頂いている。先生方皆さん、感じよく接して頂き感謝している。	職員の専門性を高め特性を理解した上で、子ども達に対して適切な対応を行って参りたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の同音発達支援管理事行老がたせす

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。